



1: 和洋折衷のモダンな洋間。現在はメインの展示室。2: 左手にある蔵は、通常の1/4のサイズで造られている。地下もある。3: ルーサイトギャラリーのコレクション。北窓のミニチュア花器や江戸ガラスなどのアンティークを茶入れに見立てた。65,000円〜。4: 玄関の来客を確認できるのぞき窓。5: 市丸が書斎として使っていた和室



5

4

3



柳橋の風情を今に伝える

芸者“市丸”の元邸宅 『ルーサイトギャラリー』を訪ねる

隅田川のほとりにひっそりと建つ日本家屋。
ここは、かつて一世を風靡した浅草芸者であり、歌手であった市丸の元邸宅。
情緒あふれるたたずまいをそのままに、現在はギャラリーとしてオープンしている。

写真=片桐圭



ビル群の中に残された木造家屋、そこは……市丸は、昭和を代表する芸者歌手であった。浅草で人気芸者の名を馳せ、昭和6年に歌手としてデビュー。柳橋の邸宅に引っ越してきたのは、芸者を廃業して歌手に専念する時。屋敷は契約会社のビクターが贈ったとも。邸内に残されたボスター、電話室の壁に記されたハイヤーや人力車の電話番号など、当時の生活を垣間見られる。市丸の死後、空き家になった邸宅が、ギャラリーとなったのは2001年。オーナーの米山明子さんは、祖母の代まで柳橋の名料亭『いな垣』を営んでいた生粋の柳橋っ子。崩れかけた壁や床も丁寧に補修し、細やかな意匠をよみがえらせた。コレクションの中心である北欧アンティーク展示販売の他、企画展も積極的にを行っている。



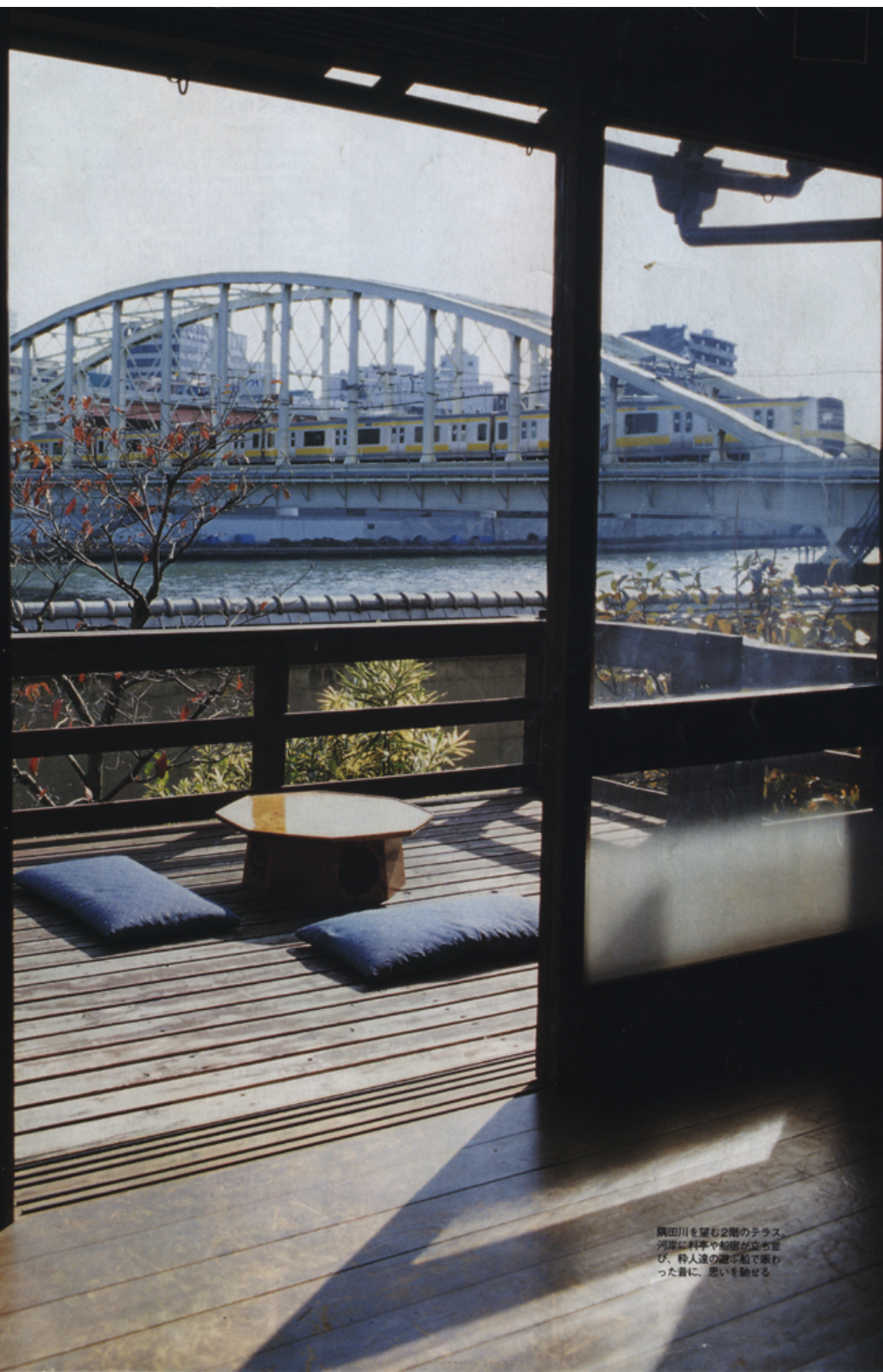
市丸さんとは?
1906～1997年。美貌と美声で浅草の人気芸者に。のちに歌手としてデビュー。ビクターの看板歌手となる

ルーサイトギャラリー

◎ Data ◎

台東区柳橋1-28-8
☎ 03-5833-0936
交通: JR 総武浅草橋駅より徒歩5分
営業: 展示会時のみ
休館日: 不定休
料金: 無料(展示会により有料)
MAP: P86 D-6

※2006クリスマスフェア
会期: 12月16日(土)～
20日(水) 11:00～19:00
オープン5周年記念。ルーサイトギャラリー所蔵の和洋生活骨董の展示セール



隅田川を望む2階のテラス。河原に料亭や船宿が立ち並び、粋人達の遊ぶ処で賑わった昔に、思いを馳せる